

バイクチーフ（全体）

氏 名	無 線	エイジ業務 1	エリート時	前 日
中谷 友裕	○	進行状況報告、DNF・TOV 管理	コース転換指示と確認・報告	○

※新鳴野橋出入口、京橋口出入口の鍵管理

移動 TO

氏 名	無 線	エイジ業務 1	エリート時	前 日
若林 信	○	監視	コース転換指示と確認・報告	○

※前日にドライバーズ MTG あり（当日の役割、バイク待機場所の確定、交通規制解除の手順確認など）

第 1 エリア（CP1・CP7）

エリア	氏名	無 線	エイジ業務 1	エリート時	前 日	
第 1 エリア 統括	佐々木 政治	○	大阪城公園内～公園出入口 進行状況報告、カットオフ管理と報告	コース転換指示と 確認・報告	○	
CP1	坂田 一善		公園内走路 ※歩行者横断路あり	コース転換		
	山口 卓也					
	安田 茂					
	竹田 喜幸					
	朝倉 毅					
VO リーダー	衛藤 千景					
CP7	前田 勝彦		顕彰塔～公園出口・折返し～フィニッシュ 分岐～公園入口 ※歩行者横断路あり			○
	久保田 一男					
	岸田 年弘					○
	山本 光男					○
	後藤 順一					○
	塚部 暢之					○
VO リーダー	杉山 明弘					

【CP1】

- ・園内通路のスロープを設置する。
- ・公園内は追越し禁止であること、カーブの手前で減速することを呼びかける。

- ・横断路の担当 TO は警備員と協力し、VO に指示して歩行者の横断をコントロールする。
※コーンバーを必要に応じて使用して、横断方向を区別する。

【CP7】

- ・交通規制の開始後に車道へのスロープを設置。玉造筋に出る門扉はエリート競技では全開、エイジ競技では北側を閉めて、選手が出入りしやすいようにコーンで走路を作る。
- ・折返し地点の 50m 手前からと折り返しゾーン内、玉造筋から公園内に戻る駐車場入口の 50m 手前から追越し禁止であることを呼びかける。
- ・カーブの手前と折返しの手前での減速を指示、合流地点での注意喚起。
- ・横断路の担当 TO は警備員と協力し、VO に指示して歩行者の横断をコントロールする。
※コーンバーを必要に応じて使用して、横断方向を区別する。
- ・15:07 以降は新しい周回に入れないので、該当する選手に TOV 宣告をする。
※最後尾の選手が最終周回に入ったことを確認後、3 車線を 2 車線に変更。

第 2 エリア統括（CP6・CP10）

エリア	氏名	無線	エイジ業務 1	エリート時	前日
第 2 エリア 統括	細見 敦史	○	玉造筋北端折返し～大阪城公園駅	コース転換指示と確認・報告	○
CP6	辻 信造		弁天橋北詰～大阪城公園駅	コース転換	
	八田 準一郎				
VO リーダー	宗本 幸				
CP10	町田 敏和		玉造筋北端折返し	CP5・コース転換	○
	貫野 竜平				
VO リーダー	久田 健二				

【CP6】

- ・各カテゴリーの 1 周目のみが通過。折返しの手前でショートカットしないよう、コーンバーで規制。
- ・折返し地点の 50m 手前からと折返しゾーン内の追越し禁止と折返し手前の減速を指示。
- ・以下の内容を理解して、案内できる VO を大阪城公園駅の出口に配置。

エリート競技時「いずみホールに向かう場合は、駅出口すぐの階段を下りてください」

エイジ競技時「いずみホールに向かう場合は、歩道橋を渡って北に向かって下さい。

駅出口すぐの階段を下りると、横断ができません」

【CP10】

- ・エイジ競技が始まるまでの間、路上駐車やコース進入が無いよう VO が巡回。
- ・折返しの手前でショートカットしないよう、コーンバーで規制。
- ・折返し地点の 50m 手前からと折返しゾーン内の追越し禁止と、折返し手前の減速を指示。

第3エリア統括（CP8・CP9）

エリア	氏名	無線	エイジ業務1	エリート時	前日
第3エリア統括	一森 正史	○	クールジャパンパーク～森ノ宮駅折返し	コース転換指示と確認・報告	○
CP9	山中 隆昭		森ノ宮駅折返し	コース転換	
	高須 篤				
VO リーダー	竹原 和男				

【CP9】

- ・折返し地点の50m手前から折返しゾーン内の追い越し禁止と、折返し手前の減速を指示。
- ・北側Uターンでの折返し後の膨らみを防止するため、コーンを少し内側に絞って減速を促す。

【全ポジション共通事項】

◆コース設営

- ① コース路面状況の確認をする。砂・ガラス片・ごみの清掃、危険箇所はコーン・テープ等で養生。
- ② 折返しの手前で減速を促すため、コーンでコースを絞る。
- ③ 交通規制が始まってから資機材の配置を行い、バイク競技終了後は速やかに撤去する。

◆交通規制について

- 8：00 交通規制開始、コース設営
- 15：07 CP7 バイク周回最終関門（選手は新しい周回に入れない）
- 15：22 バイク競技関門（コース上の選手全員 TOV、歩道に上げる）～資機材の撤去
- 15：45 交通規制解除

◆交通規制解除フロー

- 15：07～ 周回関門後、最後尾の選手を移動 TO が追尾して状況を実線で連絡。
- 15：22 コース上の選手全員に、移動/定点 TO が TOV を宣告、歩道上に誘導。
- 15：22～ 移動 TO が玉造筋コース上に選手がいないことを確認、無線で連絡。

- ① 撤去開始指示：TD から→コース上の機材（コーンなど）の撤去を開始。
作業が終了次第、無線で本部に報告。
- ② 撤去完了報告：TD から事務局 事務局→警備会社→警察 の順で報告。
- ③ 規制解除指示：警察から→警備会社が規制機材を撤去。車両通行が再開。

◆事故発生時の対応

- ① 現場の状況を確認し、2次被害が発生しないように後続選手に減速などの指示をする。
- ② 可能であれば、該当選手と機材をコース脇か歩道に移動する。
- ③ 落ち着いて以下の内容を無線で報告する（無線がなければ携帯）※事後にメモで記録しておく

- ・ 事故内容（転倒、衝突、単独か複数か）・ 場所（CP〇と近くの建物名）・ レースナンバー・ 負傷者数
 - ・ 負傷の程度（意識はあるか 痛みはどうか 出血の有無 救急車の要請は必要か）
- ※救急車がコース内に進入するため競技を中断する必要がある場合は、TD が発報します。

◆玉造筋の横断禁止

競技中は、玉造筋の歩行者横断を全て禁止するように、所轄警察から指導されているため歩行者は大阪城公園駅の歩道橋、自転車は森之宮まで迂回してもらうように案内をお願いします。

※エリートの競技中は、北上して弁天橋北詰を横断することができる。

◆追越し禁止区間

- ① 大阪城公園内の全コースと、全折返し地点の 50m 手前および折返し（U ターン）ゾーン内
 - ② 最終周回を終えて玉造筋から公園内に戻る駐車場入口の 50m 手前から
- ※違反を未然に防ぐためにコーンでコース幅を絞り、注意を呼びかける。

◆ドラフティング

- ① ドラフトゾーンは前方選手の前輪先端から後方 12m。追越時は右側から 25 秒以内に完了すること。
※道路上の白線 1 本が 5m、間隔も 5m
- ② 違反を未然に防いで安全を確保するため、大人数の集団やドラフティング状態の選手に対し、積極的に声を掛けて注意する。
- ③ 明らかに意図的と判断される場合、TO の警告に従わない場合はレースナンバーを HR に報告する。

◆レースナンバー表示

レースナンバーを付けていない選手を見たら報告する。

◆リタイア（DNF）

- ① レースナンバーと体調を確認し、アンクルバンドを回収する。
 - ② レースナンバーとリタイアの理由を無線で報告する。
 - ③ 歩行が可能な選手は、歩道に上がって徒歩で戻ってもらう（TO が方向を案内する）。
 - ④ レース終了後、アンクルバンドを本部に持っていく。
- ※レース中は、アンクルバンドを持って計測地点には近づかないこと！

◆タイムオーバー（TOV）

- ① CP7：バイク周回地点 最終関門15:07 以降は新規周回に入れず、選手に TOV 宣告をする。
選手には丁寧に状況を伝え、歩道に移動することと、記録は出ないことを伝える。
- ② バイク競技終了時間（15：20）に、移動/定点 TO はコース上の全ての選手に TOV を宣告し、歩道に移動を求める。
- ③ レースナンバーと体調を確認し、アンクルバンドを回収する。
- ④ レースナンバーと TOV であることを無線で報告する。

- ⑤ 選手に歩道に上がってもらい徒歩でトランジションに戻るよう指示（TO が方向を案内する）。
- ⑥ レース終了後、アンクルバンドを本部に持っていく。

※レース中は、アンクルバンドを持って計測地点には近づかないこと！

※リレーの場合はバイク選手がリタイヤや TOV の場合でも、ラン選手から競技の続行が可能。
アンクルバンドは可能な場合は引き継ぎ、不可能ならトランジションで予備を渡して無線で報告。

◆進行状況報告

- ① 第 1 ウェーブのバイク先頭選手、第 3 ウェーブのバイク最終選手の情報を無線で報告する。
- ② DNF、TOV の情報を無線で報告する。
- ③ 第 3 ウェーブのバイク最終選手を確認し、降車ラインまで後追いする（モーターバイク TO）
トランジション TO に最終選手であることを伝える。

※DNF や TOV で最終選手が変わる可能性もあるので、ラスト 3 選手くらいの把握をお願いします。
最終選手が変われば必ず無線で報告してください。

◆後片づけ

- ① チーフ TO／移動 TO の指示により、撤収作業を行う。周囲のコーン、コーンバーは元の位置にまとめる。ガムテープは剥がして、ゴミを拾う。
- ② エリアへ持ち込んだ備品がそろっていることを確認する（消耗品を除く）。
- ③ 忘れ物・落し物は選手荷物預かりテント、備品は TO 受付テント裏、ゴミは太陽の広場ごみ集積場所へ持っていく。
- ④ 業務が終了後、報告するべき事項があればチーフ TO に伝える。終了後の全体ミーティングが開催される場合は、できるだけ参加する。

予測タイム

ウェーブ	第 1W (SD)	第 2W (SD)	第 3W (SP/リレー)
T1 先頭	11 : 50	12 : 40	14 : 05
T1 最後尾	12 : 15	13 : 05	14 : 25
T2 先頭	12 : 40	13 : 30	14 : 40
T2 最後尾	14 : 00	14 : 50	15 : 20